

# 2023 年度 事業報告書 (東京都提出様式)

2023 年 4 月 1 日から 2024 年 3 月 31 日まで

認定特定非営利活動法人日本都市計画家協会

## 1. 事業の成果

### (1) 事業概要

#### ■各事業の報告

- ・ JSURP 定款に基づく事業を下記の通り報告する。なお、本年度、国際交流事業は検討のみで事業は実施していない。

#### <調査研究事業>

- ・ 公開研究会は下記研究会が開催した。
  - 街づくり AI 研究会:「UDCK(Urban Design Center)訪問」(2 月)
  - 地域デザイン研究会:「地域探訪 沼津」(6 月)、「地域探訪 川越市」(8 月)、「地域探訪 墨田区京島」(9 月)、「地域探訪 鎌倉市古都エリア」(10 月)
  - 女性とまちづくり研究会:オンライン「男性の子育てと地域の居場所」、「まちづくりはフェミニズムの知見をどう理解できるか」、「東京における女性の公共空間の利用実態と経験」、「まちと LIFE を考える」
- ・ 全国まちづくり会議 2023 には 6 つの研究会がセッションを開催した。
  - これからのまちづくり研究会:「総括セッション」
  - 地域デザイン研究会:「地域資源を巡る旅」
  - 生産緑地研究会:「農的活動の新展開と市民緑農地の可能性」
  - 女性とまちづくり研究会:「女性とまちづくり研究会オフ会」
  - ものづくりまちづくり研究会:「まち工場(こうば)からイノベーション」
  - 逃げ地図研究会:「多彩な災害からの逃げ地図展」、「逃げ地図づくり体験 WS」、「これからの逃げ地図アイデア WS」
- ・ 受託事業においては、エリアマネジメント等、当協会の実績ならびに会員活動を踏まえた事業(隠岐の島、横浜)に 2 件取り組んだ。

#### <政策提言事業>

- ・ JSURP 設立 30 周年を記念しフォーラム部会では「これからのプランニングとプランナー像」について取り組みを進めてきた。2023 年は広報誌 Planners 特集の発行、全国まちづくり会議セッションを開催した。

#### <普及・啓発事業>

- ・ 全国まちづくり会議(全まち)2023 を明治大学駿河台キャンパスで開催した。約 20 のセッション、

大学前の広場を使った学生によるプレイスメイキング、エクスカージョンなど実施し、2 日間で約 1000 名の参加を得た。

- ・ 第 15 回日本都市計画家協会賞を開催。12 団体の応募があり、全国まちづくり会議 2023 でプレゼン及び審査会を行い、日本まちづくり大賞株式会社イツノマ(宮崎県都農町)と全まち特別賞まちづくり鹿嶋株式会社と NPO 法人茨城NPOセンター commons が受賞した。
- ・ 2023 年は積丹支部も設立し、計 6 支部で活動を展開した。地域活性化に向けた相互理解を深め、支部間の状況を把握し、地域課題の解決策をはかるため、北海道支部 1、静岡支部 2、広島支部 1、福岡支部 4 のイベントを開催した。

#### <支援・協力事業>

- ・ 地域主体のまちづくり推進事業として、国交省の補助事業を採択。地域向け出前講座(4 団体)、自治体職員向け出前講座(1 団体)、プレイスメイキング WS(1 団体)、まちビト・トークを開催、みんなのまちづくり note「空き家活用によるエリアリノベーション」を発行。2 月末に地域主体のまちづくりフォーラムを開催した。
- ・ まちづくりに関する相談業務を受け付けており、2023 年度は2自治体、1団体からの相談に対して対応を行った。
- ・ 今後の大規模災害に備えた復興まちづくりの人材育成と体制づくりに向けて茅ヶ崎市のまちづくりワークショップに昨年度に続き協力した。
- ・ 2024 年 1 月に発生した能登半島地震の復興支援に向けて、能登半島地震復興支援タスクフォースを組成。緊急提言を発表するとともに、輪島市黒島地区の住民からの要請を受けて出前講座を行った。
- ・ 2020 年度に続き、2022 年度も資金分配団体として休眠預金等活用事業を 2022 年 9 月に採択。1 年 3 か月かけて「外国人と共に暮らし支えあう地域社会の形成」事業に取り組んだ。
- ・ 北関東から沖縄までの 12 団体に対し生活相談、日本語学習、居住支援、留学生の就職インターン等の取り組みを行う 12 の実行団体に対し、資金提供および伴奏支援を行った。

#### <人材育成・研修事業>

- ・ プランナー育成のプログラムを検討する上で、全国各地の中堅プランナーを集め、座談会形式で 3 回の意見交換を行った。
- ・ 2024年2月に所属会社 10 社参加のもと JSURP 就職相談会 2024 を開催、まちづくりや都市計画の事業の紹介を行った。まちづくりや都市計画の仕事に関心のある現役大学生/大学院生から社会人まで幅広い参加を得た。

#### <職能確立事業>

- ・ 都市計画系各団体と連携し、ejob 事業、認定都市プランナー制度運営事業を行っている。
- ・ 各企業が自治体から受注した都市計画コンサルタント業務に対する業務評価について、(公財)都市計画協会のホームページにて公開した。評価依頼件数は 34 件。
- ・ 認定都市プランナーについて、行政機関及び大学等教育研究機関に属する方に受験資格の門戸を拡大した。現在の登録者数は、認定都市プランナー489 名、認定准都市プランナー179 名、合計 668 名。

<情報発信事業>

- ・ 広報誌 Planners は年 4 回発行(99 号 これからのプランニング・プランナー像、100 号 JSURP 研究会特集、101 号 全国まちづくり会議 2023 in 東京・ちよだ 特集、102 号 休眠預金等活用事業「外国人と共に支え合う地域社会形成 2」特集)し、会員及び関係者に配布した。
- ・ 協会活動をタイムリーに会員及び関係者に広く広報することを目的に活動を取りまとめた JSURP News は、メルマガ会員向けに月 2 回配信を行った。
- ・ 読み物としてストックできるサイト運用を目指し WEB マガジン note を新たに開設した。
- ・ みんなのまちづくりトーク(公式 Podcast)は計 48 番組収録(2024 年 3 月末)し、配信している。
- ・ 会員ならびにまちづくりに興味・関心のある層が参加・交流することを目的に J's café を開催。本部事務局で 2 回、シティラボ東京で 1 回開催した。

■財務構造の報告

- ・ 2023 年度は、国土交通省や休眠預金等活用事業の助成金を得て活動を展開。受託事業や団体賛助会費収入の増加もあり、約 439 万円の収入超過となった。

(円)

	2023年度	2022年度	2021年度
経常収益	124,342,731	66,994,220	73,583,961
経常費用	119,890,732	67,360,028	74,543,639
当期経常増減額	4,461,999	▲ 365,808	▲ 959,678
法人税・住民税	70,000	70,000	857,800
<b>当期正味財産増減額</b>	<b>4,391,999</b>	<b>▲ 435,808</b>	<b>▲ 1,817,478</b>
繰越金	22,953,303	18,561,304	18,997,112

【2023 年度収支の特筆事項】

【受託事業】防災関連(茅ヶ崎防災 WS)、エリマネ関係(隠岐の島・横浜)の受託事業を実施。

【補助事業】官民連携事業や休眠預金等活用事業(外国人と共に支えあう地域の形成 2)は、助成金事業として採択を受け、出前講座や実行団体への伴走支援を実施。

【寄付協賛】全国まちづくり会議の寄付・協賛活動について、理事一丸となって対応し、企業寄付・協賛金として約 551 万円(一般寄付を含めると 586 万円)を受け取る。また、企業懇談会を開催し、12 社の参加があった。さらに、複数の団体入会があり、団体賛助会員数は 22 団体となった。

		2023年 ① * 2024年3月31日時点	2022年 ② * 2023年3月31日時点	2021年 * 2022年3月31日時点	増減額 ①－②
年会費収入		879万円	742万円	760万円	137万円
会員数	会員総数	433人	394人	377人	39人
	正会員	176人	163人	152人	13人
	賛助会員（個人）	197人	192人	187人	5人
	学生会員	23人	16人	16人	7人
	終身会員	2人	2人	2人	0人
	名誉会員	13人	12人	9人	1人
	賛助会員（団体）	22団体	9団体	11団体	13人
受取寄付金 企業寄付・協賛金		586万円	484万円	546万円	102万円

## (2)実施体制

### ■運営体制報告

#### <会員>

- ・ 2023 年度末の会員総数は 433 名となり、昨年 394 名よりも 39 名増加した。
- ・ 新規入会者は 55 名で、うち正会員 19 名、賛助個人 13 名、学生 10 名、団体賛助会員 13 団体であった。ほとんどが研究会やイベントなどの協会活動の参加をきっかけに入会した。
- ・ 退会者は 16 名で、うち正会員 6 名、賛助個人 8 名、学生 2 名であった。
- ・ 退会理由は退職・異動やまちづくりの活動から離れた等であった。

#### <理事会>

- ・ 2023 年度は、日本都市計画家協会運営に関して実質的な議論を行うために理事会を年 10 回開催した。オンラインと事務所参加によるハイブリッドでの会議が定着化した。
- ・ 6 月には新たな支部（積丹支部）が誕生し、計 6 支部となった。
- ・ 7 月にコモンズ研究会、2 月にパブリックライフ研究会が理事会承認を得て新たに発足。一方で、オランダ都市計画研究室、生産緑地研究会、地域デザイン研究会が 2023 年度で活動を終了したため、2024 年度は 9 つの研究会で始動する。

#### <各種委員会／部会>

- ・ 2022 年度からは 7 つの部会ベースで活動を行い、定期的に理事会で報告・審議を図った。なお、全理事はいずれの部会に所属し活動に参画している。

#### <執行部：4役（会長・副会長・専務理事・常務理事）・事務局長>

- ・ 各基幹事業、部会と連携を図り、サポートを行った。また、緊急に処理すべき事項や理事会議決以外の事項について密に会議を行い、事業の推進を図った。

	事業活動	JSURP定款に基づく事業							
		調査研究 事業	政策提言 事業	普及・啓発 事業	支援・協 力事業	人材育成 ・研修事業	職能確立 事業	国際交流 事業	情報発信 事業
まちづくり 支援部会	地域主体のまちづくり推進事業				●				
	日本都市計画家協会賞			●					
	まちづくり相談事業				●				
	防災・災害復興支援				●				
	能登半島復興支援TF				●				
フォーラム 部会	全国まちづくり会議			●					
	全まちセッション プランナー像と職能		●						
	総会后シンポジウム 現代のプランとプランナー		●	●					
	研究会活動	●		● 公開セミナー等					
地域活動 部会	支部連携事業			●					
	各支部等活動			●					
プランナー 育成部会	プランナー育成プログラムの検討					●			
	JSURP 就職相談会2024					●			
	ejob事業						●		
	認定都市プランナー認定・登録事業						●		
企業連携 部会	みんなのまちづくりトーク								●
	企業懇談会2023								●
広報交流 部会	広報戦略・SNS等配信強化								●
	広報誌Planners発行								●
	JSURP Newsの配信								●
	WEBマガジンNOTEの運用								●
	J's caféの開催								●
事業経営 部会	受託事業	●							
	休眠預金等活用事業_外国人支援				●				

## 2. 特定非営利活動事業の実施に関する事項

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象範囲及び人数	支払額(円)
まちづくり 自転車 研究会	サイクルフェスタ ～はじめてみよう おやま・のぎ～	2023年11月4日	栃木県小山市他	—	公開 490人	—
	第24回自転車まちづくり研究会	2024年2月14日	JSURP 会議室	—	非公開 6人	—
デザイン 研究会	首都圏の復興の事前準備に関する議論 と研究活動 (首都圏内の自治体と復興の事前準備に 関する議論)	—	—	—	—	—
ものづくり 研究会	全国まちづくり会議セッション	10月8日	明治大学	—	一般	—
街づくり 研究会	UDCK (Urban Design Center) 訪問	2月20日	UDCKと周辺	2人	プランナー 一般	—
女性とまちづくり 研究会	第8回研究会「男性の子育てと地域の居 場所」を開催	2023年5月23日	オンライン	2人	約20人	—
	第9回研究会「まちづくりはフェミニズム の知見をどう理解できるか」を開催	2023年9月20日	オンライン	2人	約20人	—
	第10回研究会「東京における女性の公 共空間の利用実態と経験」を開催	2023年12月5日	オンライン	2人	約20人	—
	第11回研究会「まちとLIFEを考える」を 開催	2024年2月6日	オンライン	2人	約15人	—
	全まち 女性とまちづくり研究会オフ会	2023年10月8日	明治大学	2人	11人	—
これからの まちづくり 研究会	全国まちづくり会議セッション	10月8日	明治大学	4人	一般	—
逃げ地図研究会	逃げ地図づくり体験ワークショップの開催	4月26日	セコム本社	10人	会員内外 20人	—
	逃げ地図づくり体験ワークショップの開催	5月26日	セコム本社	6人	会員内外 20人	—
	全国逃げ地図展の開催	10月7～8日	明治大学	8人	会員内外 80人	93,000
	これからの逃げ地図活用ワークショップの 開催	10月7日	明治大学	3人	会員内外 15人	—
	逃げ地図づくり体験ワークショップの開催	10月8日	明治大学	3人	会員内外 12人	—
	逃げ地図づくりの担い手シンポジウムの 開催	10月8日	明治大学	8人	会員内外 55人	—
	逃げ地図づくりの情報を掲載したWEB サイトの構築	—	—	10人	会員内外 不特定多数	800,000

調査研究事業

事業名		事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象範囲及び人数	支払額(円)
研究会	コモンズ研究会	中心市街地形成にかかる基調講演、意見発表、意見交換	9月10日(日)	綾瀬市中央公民館	4名	60名	—
	生産緑地研究会	全国まちづくり会議セッション	10月8日	明治大学	1人	一般	—
		書籍「都市の農を考える」発刊	2024年1月	—	—	—	—
	地域デザイン研究会	研究会	4月11日	WEB会議	7人	7人	—
		地域探訪_沼津	6月17日	沼津市	11人	16人	5,100
		地域探訪_川越	8月6日	川越市	5人	16人	—
		地域探訪_向島	9月17日	墨田区向島	5人	10人	—
		全まち地域デザインフォーラム～地域資源を巡るたび～	10月7日	千代田区	6人	40人	—
地域探訪_鎌倉	10月29日	鎌倉市	6人	15人	—		
政策提言	-	-	-	-	-	-	
普及・啓発事業	地域活動支援事業	北海道支部	12月15日	長沼町	2人	長沼町役場職員40名	150,000 ※出前講座事業費を活用
		静岡支部 沼津市 伊豆石探訪	6月17日	沼津市	7人	—	5,000
		静岡支部 まち並みゼミ in 掛塚	2月18日	磐田市	3人	—	6,900
		広島支部 津和野会議2023 町内新施設ツアー(まち歩き)への協力	12月1日	島根県津和野町	2人	50	—
		福岡支部 交流学習会&J's café in Fukuoka「まちづくり×DX LINE Fukuoka 樹」の取組み	7月31日	福岡市中央区	2人	26	—
		福岡支部 交流学習会&J's café in Fukuoka「これからのエネルギーとSDGs」	11月8日	福岡市西区	2人	183	—
		福岡支部 交流学習会&J's café in Fukuoka「八幡東田のまちづくり」	11月20日	福岡市中央区	2人	28	—
		福岡支部 交流学習会&J's café in Fukuoka「福岡市都心部の開発を語る」	3月18日	福岡市中央区	2人	32	—
	全国まちづくり会議	全国まちづくり会議 in 東京ちよだ	10月7日～8日	明治大学	50人	延べ1,000人	1,858,000
総会后シンポジウム	総会后シンポジウム「現代のプランとプランナー」	6月24日	—	5人	50人	—	
支援・協力事業	地域主体のまちづくり推進事業	地域団体向け出前講座	10月～2月	全国	20人	97人	1,130,000
		自治体職員向け出前講座	12月	長沼町	5人	40人	160,000
		プレイスメイキングワークショップ	2～3月	全国	4人	25人	570,000
		まちビト・トーク	10～2月	東京	8人	24人	190,000
		みんなのまちづくり note	10～3月	—	5人	—	460,000
		JSURP 地域主体のまちづくりフォーラム	2月	東京	5人	34人	110,000

事業名		事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象範囲及び人数	支払額(円)
協栄賞 日本都市計画家 協会賞	まちづくり 相談事業	会員による応募団体の事前審査	7月	各地	6	12人	-
		審査委員会	7月22日	本部	9人	120人	-
		プレゼン、最終審査会、表彰式	10月7日	明大	11人	150人	290,000
	復興支援	茅ヶ崎市 鶴嶺西地区防災"も"まちづくりWS(3回)	10月～2月	茅ヶ崎市	6人	150人	390,000
	能登半島地震復興支援 タスクフォース	能登半島地震復興支援タスクフォース会議	1月～2月	家協会事務所	12人	30人	-
		「能登半島震災復興討論会～時代を見据えた復興の論点の見取り図を考える～」	2月	大手町3×3 Lab	2人	120人	-
黒島地区勉強会(出前講座)		3月	輪島市黒島地区	2人	30人	53,780	
人材育成・研修事業	プログラマー育成 検討	座談会第1回～第3回	2023年12月13日、 2024年2月8日、 3月28日	オンライン	12	-	-
	就職相談会 2024	就職相談会 2024	2024年2月10日	axle 御茶ノ水	15名	80人	-
職能確立事業	都市計画コンサルタント優良業務登録 事業(job事)	評価の実施と優良業務の公表	通年	WEB	2	都市計画コンサルタンต์各社、協力自治体187	-
	認定都市プランナー 認定登録 事業	-	-	-	-	-	-
国際交流 事業	-	-	-	-	-	-	-
情報発信事業	みんなのまちづくりトーク(公式Podcast)	みんなのまちづくりトーク (収録全48回)	2023年4月～ 2024年3月	JSURP本部、出先 収録場所	延べ40人 程度 (全48回 ×3-4名)	リスナー 延3000人 以上	-
	広報誌 Planners 発行	広報誌 Planners 発行 4回	6、10、12、3月	全国	編集・執筆 15名/回	会員・関係者等	-
	JSURP News の発行	JSURP News の発行	通年	全国	1～5	メルマガ会員 1400人	-
	WEBマガ ジンnote の運用	WEB マガジン note の運用	通年	全国	1	多数	-
	J's cafeの開催	緊急報告！トルコ・シリア地震	4月13日	本部事務所	4	25	-
関東大震災百年！直後の『震災石版画』と直後の『国民防災の展開』		9月21日	本部事務所	4	25	-	
まちづくりのテリトリー戦略		12月15日	シティラボ	6	40	-	